

特集 職業奉仕月間

コロナ禍における 私の職業奉仕

2020年1月に日本で新型コロナウイルス感染症が初めて確認されてから2年が経過しました。影響を受けない人はいないといわれるこの災禍に最もわ寄せが行くのは、立場が弱い人たちです。

本特集では、在留外国人、学生、そして言葉を発することさえできないペットに心を寄せ、職業を通じて奉仕を実践する3人に、直面する問題と、「ロータリアンにできること」を語っていただきました。



「頑張って」「諦めないで」と声を掛け続けるロータリアンで いたい—— 外国籍住民 100 世帯に物資を提供して

鎌倉中央RC 山口 道孝

収入減で日用品も買えない外国籍住民家庭の実態

この40年間、カトリック司祭として、また、幾つかの団体のスタッフ・役員として、私はアジア、オセアニア地域を中心に開発援助、緊急災害支援、中でも平和構築、地球再生、少数民族や女性、子ども、感染症患者などの人権擁護、識字活動、予防医療、母子教育などのプログラム立案と実施に携わってきました。

多い時には年間80回以上飛行機に乗り、国際線が乗り入れる各国の大都市から国内線に乗り継ぐか、陸路で数十km、時には数百km、あるいは小型ボートなどで奥地に入るような出張を繰り返してきました。

しかし、コロナ禍は、現地スタッフやパートナー団体による事業の継続、また日本からの送金以外、海外での活動の全てを止めてしまいました。2020年3月以降、私は海外に出ていません。

しかし、ちょうどその数週間後の4月、「ラティーノス（南米籍）の状況が厳しい」と、在日ペルー人で古くからの友人のリディア・米山さんからSNSで連絡が入りました。彼女は神奈川県中部一帯で暮らす中南米出身の家族のために30年以上カウンセラーを務め、行政や

学校、医療機関などにもつないできた経験があり、その情報は深刻でした。

学校が休校になり毎日家で過ごすようになると、学校給食でなんとか保っていた子どもたちの栄養バランスが崩れ、さらに家計における食費の負担が突然増大します。パートの日数を週5日から2日に減らされた母子家庭などはひとたまりもありません。3人の娘を抱える母子家庭で、母親のわずかな収入と蓄えは全て食費に消え、数週間もシャンプー、トイレ^{あせん}レットペーパー、生理用品が買えない実情を知り、私は啞然としました。

「独りで泣かなくていい」と伝えるために

コロナ前からよく知っていた日系ペルー人の老夫婦が心配で、彼らの住む神奈川県大和市内の古い団地の2階へ、リディアと2人で訪ねました。ホアンナさんは84歳。認知症かつ足の不自由な90歳の夫、重度の自閉症を患っている64歳の娘さんを抱えながらも、彼女は頑張ってきました。

「少し食べ物を持ってきたから」。彼女にそう言うのと、「ダイジョウブ。もっと困っている人にあげて」と受け取りません。それでも少しだけ食料を家のドアの前に置いて

DATA

◆在留外国人数(総数)◆

288万5,904人

※2020年6月末現在

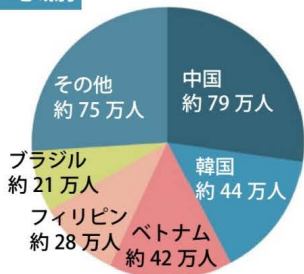
出入国在留管理庁のデータによると、1985年12月末の外国人登録者数は約86万人。年々、日本で生活する外国人は増えています。

大阪市の人口が
約275万人
※2021年11月現在

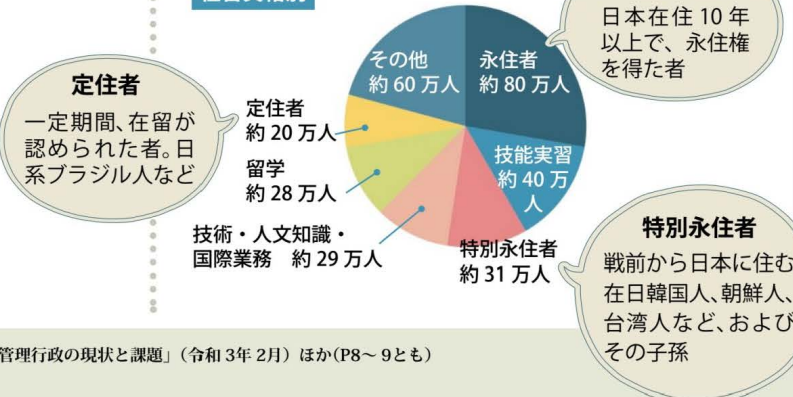
日本国籍を取得した人と永住者の
違いは？(一例)

- 永住者は
- ・参政権がない(一部の自治体を除く)
 - ・日本でなく母国のパスポートを持つ
 - ・日本在留に関する手続きが必要

国籍・地域別



在留資格別



て、私は階段を下りました。すると彼女がすぐに追い掛けてきて、私にささやきました。「ありがとう。恥ずかしいけど、今晚食べるものなかったの」

現在、私たちは神奈川県中部を5地区に分け、土日に各地区を月1回巡回し、支援物資を届けています。その訪問の前に、出荷しない野菜を農家さんのところに受け取りに行ったり、フードバンクに食料を取りに行ったり、また送られてきた食料や生活必需品を仕分けするなど、いくつかの作業を有志で回しながら行っています。

月に一度の支援物資が、各世帯1カ月の生活に十分とは思っていません。しかし、月に一度顔を合わせ、さまざまな悲しみや不安、また不満を



いつも手伝いに来てくれる大学生



東ティモール・ラウテム県イリオマール郡の村人とプロジェクト会議（2018年3月）

◆在留外国人の就労資格◆

在留外国人の就労資格は入管法で定められています。国内の労働力不足などを背景に特定技能が導入されるなど、時期による変更が見られます。

就労活動に制限なし	永住者、日本人・永住者の配偶者など、定住者
在留資格で定められた範囲で就労可	外交、宗教、報道など定められた業種のほか、特定技能(※1)、技能実習(※2)、特定活動(ワーキングホリデー、EPA〔経済連携協定〕に基づく外国人看護師・介護福祉士など)
原則として就労不可(※3)	文化活動、短期滞在、留学、研修、家族滞在(就労資格などで在留する外国人の配偶者、子)

※3:資格外活動許可を受けた場合は、一定の範囲内で就労可(留学生の1週28時間以内のアルバイトなど)

特定技能とは? ※1

人手不足が深刻な産業分野で即戦力となる外国人を労働者として受け入れるために、2019年に導入。大半の業種が在留期限5年。対象は介護、ビルクリーニング、産業機械製造業、自動車整備、航空、宿泊、農業、漁業、飲食品製造業、外食業など14分野(2022年1月現在)。

3万8,337人
約63%がベトナム人

※21年9月末現在

技能実習とは? ※2

国際貢献として開発途上国の外国人に、最長5年間で、日本企業で技能を習得してもらう制度。

外国人研修・技能実習制度として1993年に導入されましたが、当初は就労資格がなく、研修生だからという理由で労働基準法に反する扱いが行われていたことが問題視されました。

約40万人

※19年10月末現在



聞き、役所や知り合いの医師、弁護士などにつなげることも多々あります。しかし、最も大事なことは、彼女らが「独りじゃない」「独りで泣かなくていいんだ」と感じてくれることだと思っています。

コロナ禍無しには絶対に出会わなかった100世帯に及ぶ外国籍住民の皆さんを通して、たくさんの学びがありました。言葉の壁に阻まれ、頼れる友、親戚がいない異国で、このコロナ禍を生きるつらさは計り知れません。外国籍であることで日本人より先にパートを切られ、取

入が激減し、家庭崩壊が起こっています。そして、離婚や別居となった場合、永住権を持つ日系人と結婚している非日系人の配偶者は、ビザの延長期間の極端な短縮や更新拒否に陥るケースが目立ってきているのです。出入国管理及び難民認定法は、人権軽視と言わざるを得ません。役所には多様な案件が持ち込まれますが、マニュアル通りの対応を受け、当事者が理解できないまま時間がたち、新たな問題がさらに生じることもあります。

国連は「持続可能な開発目標(SDGs)」で17の目

コロナ禍における私の職業奉仕②

学生の心に寄り添って——教育現場から

新潟南RC 渡辺 敏彦

学校行事は延期、中止、リモート化に一変

私は、複数の学校法人(大学・専門学校)の管理・運営をしています。理事会と評議員会、各種会議などはコロナ禍で一時期、全てリモートになりました。

学校には入学式・卒業式をはじめ、オープンキャンパ

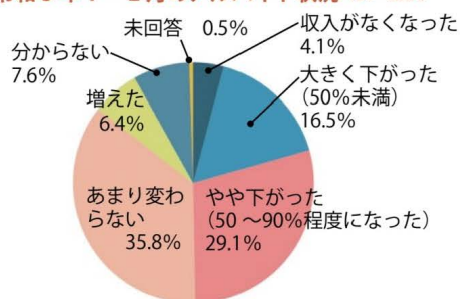
ス、保護者会・文化祭など数多くの行事がありますが、2020年3月以降は延期・中止そしてリモート化で進めました。授業は5月の連休明けまで延期し、リモートでの授業が開始されました。そうはいても、特に専門学校は実践力が強みなため、実習は欠かせません。徹底的な感染予防に努めながら、リモートと対面のハイブリッ

DATA

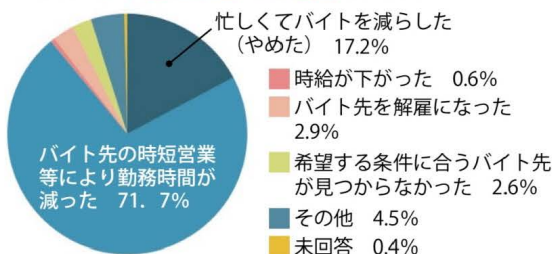
◆全国の学生の意見◆

アルバイトについて

令和3年1～2月のアルバイト状況(択一選択)



アルバイト収入が減少した理由(択一選択)

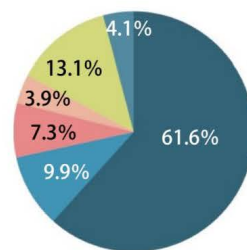


悩みについて

将来のキャリアに関する悩みを抱える学生は回答者の73.3%

→その理由(択一選択)

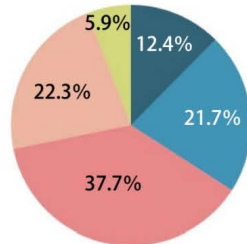
- 学校卒業後のキャリアの見通しが立てられない
- これまで考えていたキャリアプランの変更が必要になっている
- 学内のキャリアセンターなどに進路の十分な相談ができない
- 試験や採用面接などであっても県をまたいだ移動が困難
- その他
- 未回答



経済的な状況に関する悩みを抱える学生は回答者の40.7%

→その理由(択一選択)

- 授業料等の学納金を支払うことが困難
- 生活費(食費や家賃を含む)の支払いが困難
- 満足いく学生生活を送るための小遣いなどが不足
- その他
- 未回答



出典：文部科学省「新型コロナウイルス感染症の影響による学生等の学生生活に関する調査」※2021年3月5～27日、国・公・私立大学(短大含む)、高等専門学校の学生1,744人の回答を基に作成



標を提唱していますし、ローマ教皇庁は、フランシスコ教皇が出された回勅「ラウダート・シ」に基づいて、地球と貧しい人たちの叫びに応えるための7つの目標を掲げました。“貧しい人たちの叫び”と“壊れそうな地球の叫び”に応える責任は、全人類にあるはずですが、しかし、行政などの対応や、先進国とは思えない日本の現行法に触れ、憤りを感じます。外国人との共生政策に力を入れて取り組もうとしない政治家の態度には、怒りを覚えます。だからこそ、寄り添う誰かが必要なのです。

昨年1月、鎌倉中央ロータリークラブの仲間、ならびにロータリアンの佐藤美智子さんがおられる鎌倉大仏殿高徳院のご協力を得て、さまざまな理由で成人式を祝うことができない日系ペルー人の20歳の女性7人のために、成人式を盛大に行いました（P7右上写真参照）。

「頑張って、諦めないで」と声を掛け、「誰一人として疎外されない地球」をつくり上げる道に全てのロータリアンが招かれている、と私はその時、実感しました。

（第2780地区 神奈川県）



新型コロナ以前には盛大に行っていた入学式



授業風景

ド型で進めています。

就職の状況は、昨年度当初は、少なからず求人数が減少しましたし、内定は遅れておりましたが、最終的には例年通りの高い内定率を維持することができました。2021年度は求人数も持ち直し、リモート面接に対応しつつ、内定数も例年並みに復帰しています。

入学に関しては、都会や他県よりも、自分の所属する県へ、地元へという「地元志向」という大きな流れが顕著になっていると思われます。その影響もあり、私どもの教育機関は学生の応募が前年より増加しています。

奨学金の紹介、学費の延分納の相談などで対応

具体的にはまず、校内に危機管理対策委員会を組織し、基本的な防止策（健康観察と行動記録、マスク着用、カラオケ・会食の回避、県外移動の自粛など）を決め、月1回以上、状況に応じて決定事項を追加し、周知徹底しました。

必要な教職員、学生には、PCR検査を無料で実施。ワクチンの職域接種にも早期に対応し、教職員・学生の接種率も約9割になりました。おかげで、現在までクラスターは発生していません。

また、新型コロナの影響によるさまざまな学生の悩みに対応しています。学生相談室へは、奨学金の紹介や、学費の延分納などに関する相談が増えました。これに対して奨学金制度の紹介や、学費の分納、支払期日の延期など対応をしています。教員は、学生への指導をよりき

め細かく行ったり、対面授業も必要であれば個人的に対応したりすることにより、リモート授業のマイナスをカバーしています。

これからの「With コロナの時代」には、リモートと対面のバランスをうまく取りながら、一歩進んで事に当たりたいと思っております。

ロータリーは生活困難な留学生への支援を

今後、ロータリークラブが行える奉仕活動として若い学生たちと身近に接している私が提案したいのは、現在、日本に来ている外国人留学生に対する支援です。もちろん、米山記念奨学制度を通じてすでにロータリーは外国人留学生を支援していますが、今回のコロナ禍で影響を受け、困窮する留学生は少なくありません。

アルバイトができず、日本人学生でも困っている人はいますが、一人で来日し、暮らしを立てることが困難な外国人留学生も数多くいると思われます。期間を定めての支援が必要なのではないでしょうか？

最後に、私が普段心掛けている「職業奉仕」について申し上げ、拙文のまとめとします。私は、前述のように教育機関の管理運営が仕事ですので、そのための打ち合わせや会議の場で、具体的な方針を決める際には、必ず「四つのテスト」を頭の中に浮かべるようにしております。特に判断に迷うときには、効果的であると思います。今後も「四つのテスト」を念頭に、若者の未来を支えていきたいと思っております。

（第2560地区 新潟県）

犬猫譲渡活動 46 年——コロナ禍のペットブームについて

横浜旭RC 兵藤 哲夫

「職業奉仕」の精神で続けてきた譲渡会

私は横浜の郊外で、ペットホテル、ペット美容室を併設した診療所 4 か所で、ペットの病気の治療や手術を行っています。従業員は本院・分院合わせて三十数人です。

今のペットは家族の一員として大事にされ、飼育当初から定期的に受診しているため、昔より病気の発見も早く長生きになっています。その結果、内科的診療は人間と同じ傾向が見られます。犬なら認知症、糖尿病、関節炎、がんなど。猫にはこれに慢性腎炎が加わります。

獣医は人間の医者のように診療科が分かれておらず、全科目（外科、眼科、歯科、整形など）を診ていましたが、近年は専門病院ができ、より高度な診療を受けられるようになりました。以前には考えられなかった心臓外科や白内障の専門医がいたり、動物用のCTやMRIなどで詳しい診断が受けられたりするようになったのです。

1975年に（公社）日本動物福祉協会横浜支部を設立し、月1回、身寄りのない犬猫たちの譲渡会を、自分の病院を開放して行ってきました。犬猫の保護は切りがなく、取り組むほど厄介なものでしたが、ロータリークラブで培った職業奉仕の精神で、長い年月を乗り切ってきました。ロータリークラブとは罪深いものです！ところが、この精神が飼い主たちの気持ちをつかんだのか、この活動を応援してくれる人たちが増えて犬猫たちを救う糧となりました。差し引きゼロということですね。

でも、これでいいのです。私も80歳を超え、体力的

にも先頭に立って活動するのが難しくなってきましたが、幸い、若い次世代のスタッフがこの活動を引き継いでくれています。ありがたいことです。

コロナ禍で進んだ効率化。心ある人が続けていく

46年間、休みなく行ってきた譲渡会はコロナ禍で初めて休止。現在は個別に相談を受けています。かえって効率化が良く譲渡が進んでおり、この方式が定着しそうです。

とは言え、動物専門学校や大学生の学生ボランティア、日本動物福祉協会の会員さん、近所の住民など多くの方の手を借りながら、皆でイベントとして行った方が、楽しいものとなります。皆が集まったところで、譲渡された動物のその後の幸せな報告を聞き、笑顔が広がります。お弁当を食べ、多くの人と話し、「来月の第3日曜日も開催します、よろしくお願いします」と言って解散。イベントの休止は残念ですが、心ある人がいる限り、こうして形を変えて続けていきます。これまでに5,000頭以上の犬猫に、新たな家族を見つけるお手伝いをしてきました。たくさんの命を救うことができました。

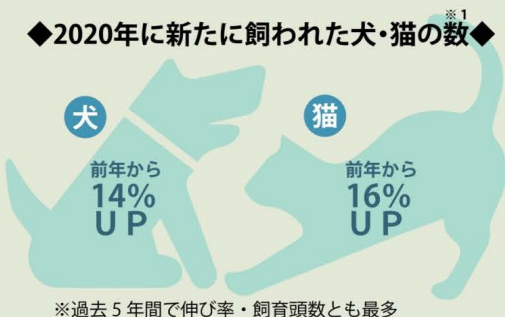
コロナ禍でペットを手放す人は増えたか

社会現象として「コロナ禍によってペットを手放す人がいたか」の質問をよく受けます。私の実体験で、印象に残っている2人のことをお話しします。

一人は30代の男性で調理師をしていましたが、コロナ禍で失職。3匹飼っていた猫のうち1匹は友人に引き

DATA

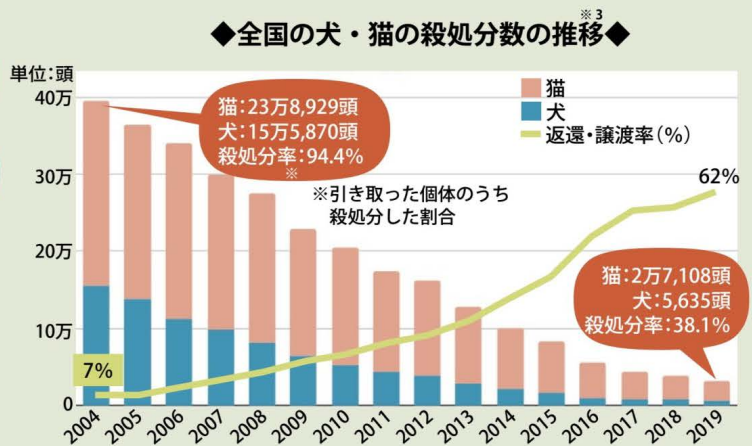
◆2020年に新たに飼われた犬・猫の数◆



◆犬・猫の平均寿命◆ (2020年)



◆全国の犬・猫の殺処分数の推移◆



※1・2 出典: (一社)ペットフード協会「令和2年全国犬猫飼育実態調査」

※3 環境省「犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容並びに処分の状況」を基に編集部で作成



東日本大震災時、動物救済のために防護服を着て現地入り



取られました。2匹は自分で面倒を見ていました。彼は生活保護を受けることになりましたが、今の住まいでは家賃が払えません。

行政から私に連絡が入り、生活保護を受けながら猫を飼育できる住居が見つかるまで、私のペットホテルで預かってほしいと頼まれました。10日から2週間です。探せるというのですが、そうした依頼の場合、たいいてい人は引き取りに来ません。「よろしくお願いします」と言っても彼は猫を置いていき、私はしぶしぶ引き受けました。

2週間を少し過ぎたころ、公衆電話から電話がかかってきました。携帯電話はお金がなく、解約してしまっただけです。「最初の生活保護費が出たため、猫の預かり代を支払う。生活費を差し引くとこれだけしか残らない」と。預かり代は少なく計算していますが、それでもだいぶ足りません。「来月また支払いにきます」と言ってきましたが、あまり期待はしていませんでした。

しかし、彼はやってきました。「君の気持ちは分かったから、金は生活費に使いなさい。頑張る」。そうして彼は2匹の猫と一緒に帰って行きました。

もう一人は、ペットショップで40万円を出してトイプードルを買ってきた20代前半の、夜の街で働く一人暮らしの女性です。「飼ってみていかに大変なことか分かった」「仕事が終わって疲れて帰ってくるとケージの中でふんまみれになっている」「自分のことでいっぱい面倒を見られない」「ペットショップに返そうとしても引き取ってくれない。とにかく預かってくれ」と、うちのペットホテルに置いていきましたが、1カ月たっても何の音沙汰もありません。

記載された住所を訪ねてみました。ドア越しに中を見ると、買ったまま開封もしていない犬のグッズやフードが部屋の入り口に積み上げられていました。

本人は「もう飼えない」と言います。「それならば、こちらで引き取り、新しい飼い主を見つけましょうか」と提案しました。犬にはすぐ譲渡先が見つかり、幸せに暮らしていますが、彼女には四十数万円のローンがまだ残っています。

「コロナ禍でペットを手放す人が増えたか？」と問われれば、私の体感としてはそう感じてはいません。癒やしや家庭内でのコミュニケーションを求めて、家族として迎え入れた動物と幸せに暮らしている人たちもたくさんいます。ここ数年、新たに犬を飼う人の数は減少していましたが、むしろコロナ禍では増えています。飼育頭数が増えれば、手放す人が一定数は出てくるものですが、若い犬猫であれば案外早く譲渡先が見つかります。

問題は犬より猫です。犬のように登録の必要のない猫は表面化されないまま飼育され繁殖し、捨てられることがあります。飼い主のいない猫は寒空の下、病気、高齢、交通事故などで路上で死んでいくのです。そのことを考えるとかわいそうでなりません。令和2(2020)年度の横浜市だけでも3,472頭。猫たちには家庭の中で、幸せな一生を過ごしてもらいたいと思います。

ロータリアンの皆さんには、動物愛護問題への理解を

職業奉仕の精神で続け、大臣表彰まで頂いたこの活動ですが、さらに社会奉仕の精神から2020年、老後の蓄えを全部出して(一財)兵藤哲夫アニマル基金を設立、恵まれない犬猫の救済活動の輪を広げています。

ロータリアンの皆さんには、寄付や募金よりも、動物を愛し、起きている問題に心を寄せていただけるとありがたいと思います。以前、この保護譲渡活動にロータリークラブから頂いたのぼり旗は、今も大事に使用しています。

(第2590地区 神奈川県)